

テレビ業界から英語教員へ！新任教員セーラ・メイソン先生



最近だと世田谷区に展示されている縄文時代の家を

観に行きました。当時の人々がどのように暮らしていたのかを知られて、とても興味深かったです。自分の顔写真を送って、縄文顔か弥生顔か判定してくれるアプリもあって面白かったです。私は縄文顔でした(笑)

員コースを受講後、先生になりました。

前職とは仕事内容が全く違うので教師1年目は本当にストレスでした。常に不安で、授業の準備に約2時間を割いていました。授業の数をこなすことで自信もついて今はとてもやりがいを感じています。

去年4月から拓殖大学にやってきたオーストラリア出身のセーラ・メイソン先生。

主にSpeak&Writeやワークシヨップを教えている。受講生によると「ちょっと厳しくて落ち着いた人」という、サラ先生に話を聞いた。

Q先生になる前は何をしていたの？

TV業界で働いていました。大学で人類学と法学を専攻していたので、オーストラリアに住むアボリジニに関するTV番組制作で、どんなトピックがいかかを調査していました。

Q拓大生の印象とメッセージは？

とても真面目な人が多いと思います。オンラインで教えていたのでよく分からないけれど、みんな英語を有効に使うべくコミュニケーションをとろうと努力している印象です。

Qなぜ日本に来たの？

高校生の時に日本の歴史を学んで興味を抱いたので、TV業界に勤務後、ワーキングホリデーで日本へ来ました。そこで、日本の文化や日本人の親切さ、治安の良さに惹かれて約20年前から日本に住んでいます。

Q好きな歴史スポットは？

京都や奈良など沢山の場所へ訪れたけれど、宮島が一番綺麗で落ちついているので気に入っています。

Q先生になろうと思ったきっかけは？

友人の影響です。彼女は南アメリカで教師をしていてやりがいを見せてくれました。私自身、旅をして世界を見るのが好きだったので海外で教師になることに興味を抱きました。そこで、彼女が通っていた学校で教

筆者からのコメント

厳しいと聞いていたので、取材前は緊張していましたが、実際に話してみるとしっかりと話を聞いてくださりとても優しい印象を受けた。セ

ーラ先生に実際に会う機会
があれば怖がらずに積極的
に話しかけてみてほしい。

(英米語学科4年本城真優)